

平成27年3月期 決算説明会

平成27年5月14日

富士石油株式会社



Fuji Oil Company, Ltd. (TSE:5017)





次第

- 平成27年3月期通期決算
- 平成28年3月期通期業績見通し

平成27年3月期通期決算

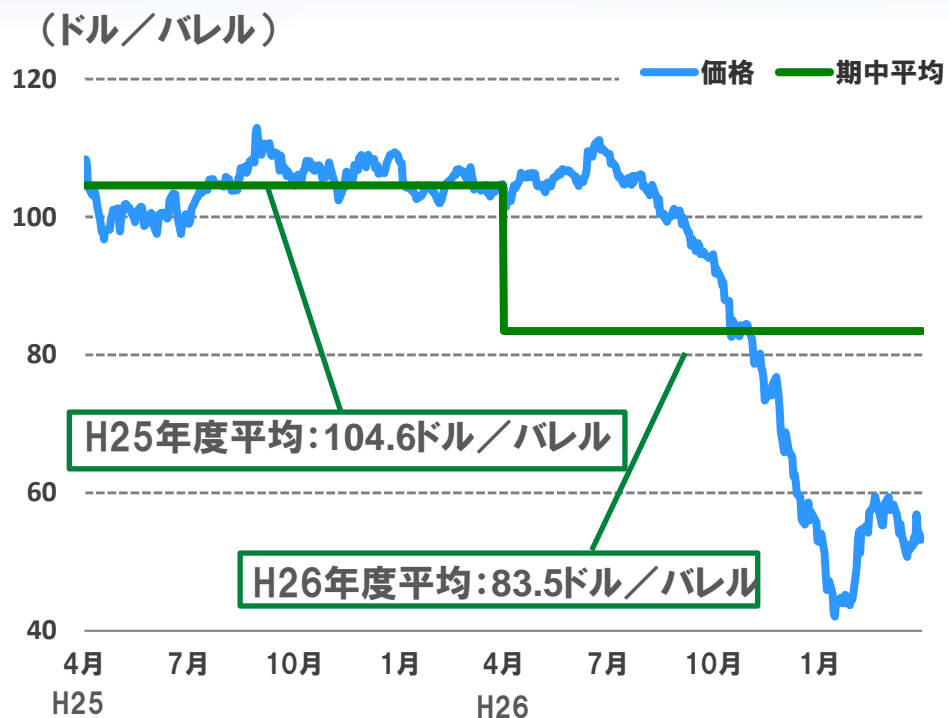


Fuji Oil Company, Ltd.

<http://www.foc.co.jp/>

(TSE:5017)

ドバイ原油価格



為替レート (TTM)



- 原油価格は需要低迷、米シェールオイル増産等により需給が緩和したことに加えて、11月にOPECが生産量を維持したことで急落した。
- 為替レートは米利上げ観測等から夏以降円安となり、10月末に日銀が追加金融緩和を決定した後は急速に円安が進んだ。

石油製品販売量・原油処理量

(単位:千KL)	平成27年 3月期	平成26年 3月期	前年同期比 (%)
ガソリン	2,079	1,641	127%
ナフサ	364	299	121%
ジェット燃料	972	895	108%
灯油	499	405	123%
軽油	1,936	1,445	134%
A重油	295	164	179%
C重油	319	790	40%
(内、電力用)	(260)	(736)	(35%)
ベンゼン	203	168	120%
キシレン	362	299	121%
石油ピッチ	365	336	108%
その他	539	550	98%
小計	7,931	6,998	113%
ジョイント・バーター	649	669	97%
合計	8,580	7,668	112%
原油処理量	8,169	7,159	114%
稼働率	98.5%	86.3%	

- 国内燃料油需要は減少したものの、大規模定期修理を実施した前期比では増販。
- 電力用C重油は大幅減となったが、白油・化成品増販。
- 常圧蒸留装置は稼働率98.5%と高稼働を維持。

平成27年3月期 連結決算の概要



(単位:億円)

	平成27年3月期 83.5ドル/バレル 109.8円/ドル	平成26年3月期 104.6ドル/バレル 100.2円/ドル	増減額 △21.1ドル/バレル + 9.6円/ドル	
売上高	6,661	7,029	△367	△5%
営業利益	△203	△78	△125	-
除在庫影響	47	△97	145	-
経常利益	△186	△101	△85	-
除在庫影響	64	△120	185	-
当期純利益	△181	△118	△62	-

営業利益の増減要因

(単位:億円)



連結貸借対照表の増減概要



(単位:億円)

	平成27年3月末	平成26年3月末	増減額	主な増減要因
流動資産	1,626	2,527	△900	棚卸資産 △503 受取手形・売掛金 △276 未収入金 △141
固定資産	1,252	1,275	△22	減価償却費 △85 投資有価証券 +31
資産 合計	2,878	3,802	△923	
流動負債	1,749	2,463	△714	短期借入金 △562 買掛金 △256 未払金 +79 未払揮発油税 +38
固定負債	545	584	△39	長期借入金 △43 修繕引当金 +19 繰延税金負債 △14
負債 合計	2,295	3,048	△753	
純資産	583	753	△169	当期純損失 △181 為替調整 +16
負債純資産合計	2,878	3,802	△923	

連結キャッシュフローの状況



(単位:億円)

	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 要因説明	
営業活動によるCF	645	△439	税引前利益	△186
			減価償却費	85
			売上債権減少	276
			棚卸資産減少	503
			仕入債務減少	△256
			未払揮発油税増加	38
			未払消費税増加	60
投資活動によるCF	△29	1	有形固定資産取得	△24
財務活動によるCF	△606	409	短期借入金純減	△562
			長期借入金純減	△39
			配当金支払い	△3
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	4		
現金及び現金同等物の増減	15	△23		
現金及び現金同等物の期首残高	127	132		
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	18		
現金及び現金同等物の期末残高	142	127		

平成28年3月期 通期業績 見通し



Fuji Oil Company, Ltd.
<http://www.foc.co.jp/>
(TSE:5017)



■ 原油価格(ドバイ原油)・為替レート的前提

原油価格 (ドバイ原油)	為替レート
60ドル／バレル	120円／ドル

■ 課題・トピック

- 小規模定修の完遂および安全・安定操業の堅持
- 製品需要に応じた柔軟かつ機動的運転を実施し高稼働を維持
- 2つの自家発電プロジェクトの着実な進展
- 省エネ・コスト削減の更なる推進

平成28年3月期 石油製品販売量

(単位:千KL)

	平成28年 3月期 (計画)	平成27年 3月期	前期比 (%)
ガソリン	2,146	2,079	103%
ナフサ	307	364	84%
ジェット燃料	768	972	79%
灯油	550	499	110%
軽油	1,881	1,936	97%
A重油	127	295	43%
C重油	439	319	138%
(内、電力用)	(372)	(260)	(143%)
ベンゼン	121	203	60%
キシレン	344	362	95%
石油ピッチ	408	365	112%
その他	427	539	79%
小計	7,517	7,931	95%
ジョイント・バーター	232	649	36%
合計	7,749	8,580	90%
原油処理量	7,640	8,169	94%

平成28年3月期 通期連結業績見通し



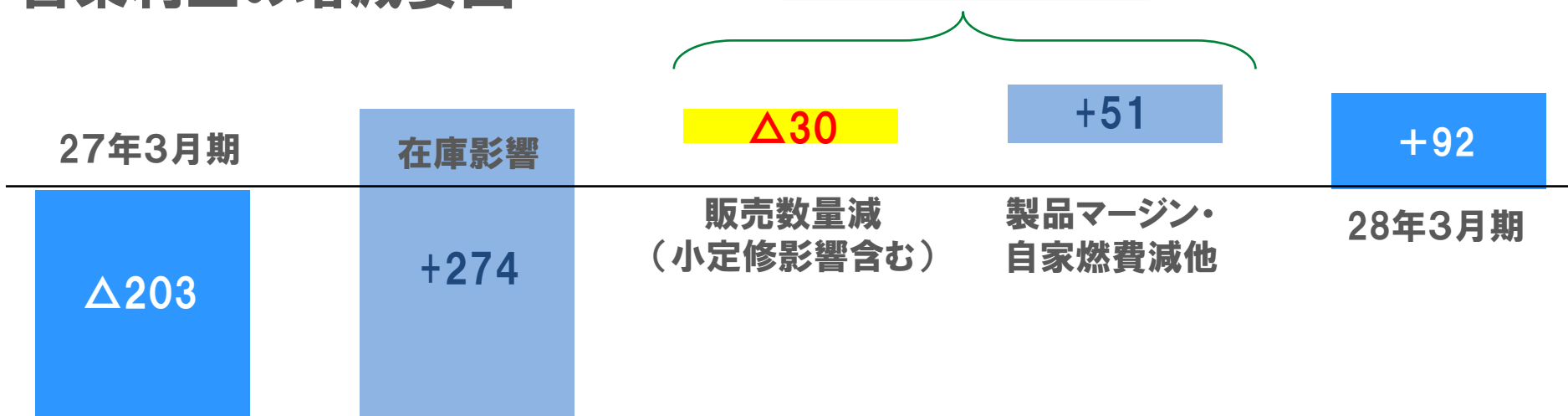
(単位:億円)

	平成28年3月期 60ドル/バレル 120円/ドル	平成27年3月期 83.5ドル/バレル 109.8円/ドル	増減額 △23.5ドル/バレル 10.2円/ドル	
売上高	5,160	6,661	△1,501	△23%
営業利益	92	△203	295	-
除在庫影響	68	47	21	+45%
経常利益	84	△186	270	-
除在庫影響	60	64	△4	△6%
当期純利益	75	△181	256	-

営業利益の増減要因

在庫影響除き +21

(単位:億円)



参考資料




Fuji Oil Company, Ltd.
<http://www.foc.co.jp/>
(TSE:5017)

原油価格・為替変動の経常損益への影響額

	基準		
原油価格 1ドル/バレル下落に付き	60ドル	在庫影響	△6.0億円
		石油ピッチ 自家燃料費	+3.0億円
		計	△3.0億
為替 1円/ドル円高に付き	120円	在庫影響 外貨資産	△3.0億円 △1.5億円
		石油ピッチ 自家燃料費	+2.0億円
		計	△2.5億円

(注) 上記影響額は見通し期間である平成28年3月期通期を対象として試算しています



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問合せ先

IR・広報グループ 岩本・山田まで



Fuji Oil Company, Ltd.
<http://www.foc.co.jp/>
(TSE:5017)